

平和とくらしまもる政治を

区民の声をかけ奮闘

日本共産党

区議団ニュース No.169

「若者を戦場に送るな」

集団的自衛権で決議案

集団的自衛権行使容認の閣議決定を前後し、批判の世論がかつてなく高まる中、多くの傍聴者がかけつけ、6月30日、足立区議会本会議を迎えました。

日本共産党は議案提案権を活用し「集団的自衛権に関する憲法解釈変更」に反対する決議」を提案。

戦争しないと決めた日本が「戦争する国」になることは、区民の安全を確保することを責務とした地方自治の精神にも反するものであり、平和と安全の都市宣言を行

っている足立区にと

っても看過できるものではありません。

「日本が、アメリカの同盟国として中東の戦闘に参加すれば、

日本もテロリストに

狙われる可能性が強

くなり、血を流すの

は自衛隊だけではな

くなる」「立憲主義

を根底から否定」

「友好自治体の山ノ

内町はじめ全国15

8の自治体から意見

書を提出している」と

他党にも共同をよび

かけました。しかし、

自民公明・みんな・無

会派は決議案に反対

し、平和を願う区民

に背を向けました。

足立区議会第二回定例議会は6月11日から6月30日まで開かれました。日本共産党区議団は「集団的自衛権に関する憲法解釈変更」に反対する決議」(案)を提出したのをはじめ、区民の平和とくらしを守る立場で奮闘しました。

戸籍窓口委託は偽装請負 東京労働局が是正指導

「外部委託やめて」の声を高まる

足立区が1月から強引に進めた戸籍事務の外部委託は、経費も余計にかかり、待ち時間も減らず区長は記者会見で「区民を混乱させた」と謝罪しました。

日本共産党は本会議質問で、戸籍法の趣旨を守ろうとすれば偽装請負は避けられないと指摘。6月17日に「足立区政の外部委託を考える会」が開いた撤回を求める集会には約500人が集まり、7月10日には撤回を区長に申し入れました。

7月15日には東京労働局が足立区の外部委託は偽装請負にあたる」と「是正指導」しました。区はこれ以上法令違反を続けるのはやめ、正常な区民行政に戻るべきです。外部委託は撤回しかありません。

外部化撤回を求めて会場を埋めつくす区民(6・17庁舎ホール)

耐震化・不燃化向上へ

1・2mの通路があれば建替え可能に

狭い路地、通路の奥に建てられた古い家などの無接道家屋は、これまで建築確認もおりず「建替え不能」とされ、耐震補強助成の対象からも外されていました。

日本共産党区議団は、3・11の東日本大震災の教訓から耐震化・不燃化を一刻も早く進める立場からくり返し改善を強く求めてきました。

区は2012年の区議会決算特別委員会で日本共産党の質問に「区が許可できる条件整理をする」と答弁。今回の実現につながりました。

日本共産党

足立区議団ニュース

2014年第2回定例区議会報告

発行会派
日本共産党足立区議団
足立区中央本町1-17-1
足立区役所内
発行責任者 針谷みきお
編集責任者 さとう純子

みなさんのご意見をお寄せ下さい

区議団 Tel.03-3880-5770 Fax.03-3880-5682

足立区議団メールアドレス acmp@blue.ocn.ne.jp

足立区議団のホームページ <http://www.adachi-jcp.jp/>

区民の声をきかない近藤区政の暴走をゆるしません

日本共産党

『私たちの学校をなくさないで』あふれる傍聴者が見守るなか

鹿浜地区の学校統廃合強行

足立区の学校統廃合計画は①誤った人口推計
②30人学級実現すると教室不足③避難所もなくなる④子どもたちの教育環境よりも区財政を優先する計画であり、なんの道理もありません。
地域住民への説明会も開かず、一方的で強引な区のやり方に対し、存続を求める陳情署名は5800筆を超えました。

日本共産党は学校統廃合の条例に反対し、「学校をなくさないで」と願う陳情に賛成して文教委員会や本会議で奮闘。自民・公明・民主などそろって統廃合に賛成、陳情は不採択となりました。

統廃合最優先で学校改築は先送り！

建築資材や労務単価の高騰で老朽化した学校の改築は全て先送りにしてしまいました。
先送りした学校＝東測江小 花畑小 綾瀬小
東綾瀬中 宮城小



区立花畑保育園は今の場所で存続を

「区立花畑保育園」は、UR花畑団地の真ん中にあり、まちづくりの核として残す計画でした。
ところが区は突然、団地のはずれに移転し、「民営化する」と言い出しました。父母や住民からは、急な計画の変更に批判が続出し「花畑保育園を今の場所に残して欲しい」と声がだされ、存続を求める陳情署名が始まりました。
区は、区民の声に耳をかたむけるべきです。



広い園庭がある区立花畑保育園

	自	公	共	民	み	無
足立区立学校設置条例の一部を改正する条例 上沼田小学校と鹿浜小学校を統廃合＝「鹿浜五色桜小学校」(2015年施行) 鹿浜中学校と第八中学校を統廃合＝「鹿浜菜の花中学校」(2016年施行)	○	○	×	○	○	○
江北・鹿浜地区の今ある小中学校を一つもなくさないように求める陳情	×	×	○	×	×	×

やめて！

年間1万人が利用していたプール廃止



区立中央本町プールは約30年間、区民と子どもの水泳、水遊びの場として愛され毎年1万人が利用していました。
このプールを、区は廃止する条例を出し自民、公明、民主などが賛成。
区民から「存続を求める陳情署名」が議会によせられ、日本共産党は住民の願いにそってプールの存続を求め、討論を行いました。

住民の声と共産党の提案が区政を動かしました

熱中症対策が前進

足立区では、熱中症対策について各部署がばらばらで、被害状況を把握することさえ行なっていませんでした。

日本共産党は問題点を指摘し、とりまとめる部署を設置し区全体で取り組むよう求めてきました。

今回、「課題の共有と、必要な対策の調整、区民への情報提供や注意喚起」を行なうための熱中症対策会議の設置が決まりました。

子ども・文化・スポーツ・住区センター・環境・高齢者・保健所など関係するあらゆる部署をまとめ全庁あげて熱中症対策を行うもので、日本共産党の提案が実現しました。

障がい者施策 前進へ

障害者権利条約、障害者基本法を踏まえた本格的な計画づくりを求めました。

日本共産党は区民の8.5%を超える人が何らかの障害があり、区政の重要な施策にするよう第4次障害者計画をつくるように求める中で次の施策が前進する答弁を得ました。

- Q 父母の高齢化など通所施設の要望が増える中で障がい者通所施設整備方針を策定すべき
- A 通所施設を計画的に増やす方針つくります
- Q 通所施設へのバス運行の改善を
- A 舎人あかしあ園の開所にあわせバスを増車し改善します
- Q 介護保険優先のため、高齢障害者の利用料が無料から1割負担となっている。障がいサービスとして拡充すべき
- A 介護保険の優先原則に限らず、必要な障がい者サービスや上乗せを実施していく

旧子ども家庭支援センター 用地の活用

綾瀬駅そばにある旧子ども家庭支援センター用地は約7400㎡の貴重な区有地ですが、活用にあたって区は区民の意見をいっさい聞こうとせず民間企業に丸投げして施設整備を進める方針でした。「そんなやり方はおかしい」と声が上がり、区は当初予定のなかったパブリックコメントや説明会を実施しました。

共産党区議団が区民運動と連携し「区民要望第一」で進めるべきと議会でもくり返し取り上げるなかで、区民要望の強い多目的室、図書コーナー、交通広場に代わる空間・スペースを設置することになり、当初の計画から大きく変化、区民の要望が生かされる活用計画に前進しました。しかし、民間丸投げ手法そのものは変わらず今後の課題です。